

事業名		地域情報通信基盤整備推進交付金事業						
事業の概要	事業年度	H21年度補正			事業完了日	平成23年3月11日		
	総事業費	581,893,千円			交付金額	186,162,千円		
	整備対象地域	四万十市古津賀、有岡、横瀬、九樹、上ノ土居、磯ノ川、生ノ川、江ノ村、西土佐						
	<b>事業の内容</b> 四万十市は高知県の西南部に位置し、四国山地から延びた山並みが海岸部に迫る比較的急峻な地形であり、市の中心部は放送のデジタル化が進んでいますが、周辺部に関しては共同受信施設やケーブルテレビに加入してテレビを視聴しています。現在、当該施設の老朽化や放送のデジタル化への対応のため、施設の更新が急務となっています。しかし、個々の施設が個別に対応すると、建設負担金や加入者の負担金が過大になり、個人負担が増大することが想定されます。このため、市を事業主体としたケーブルテレビ施設の整備を行う必要があります。 また、現在のところブロードバンド(ケーブルインターネット、ADSL)サービスは市の一部でしか提供されておらず、一般的な通信だけでなく行政サービスや地域情報などにおいても情報格差が生じています。この格差を是正するためにも情報通信基盤を整備し、ブロードバンド利用環境を当市全域に拡大することが必要不可欠であるといえます。 本事業では、古津賀・有岡・横瀬・九樹・上ノ土居・磯ノ川・生ノ川・江ノ村地区に対して、加入者系サービス(映像、通信)を提供するための伝送路設備(光ケーブル、伝送機器)の整備とヘッドエンドの整備を行います。具体的には、光ファイバの敷設、幹線部分の整備、引込・宅内配線工事と光電変換装置の整備を行います。 また、本事業にて光ファイバを敷設する中筋地域(有岡・横瀬・九樹・上ノ土居・磯ノ川・生ノ川・江ノ村地区)は水害が多く、別事業にて現在ケーブルテレビ整備を進めている西土佐地域は山間部のため山崩れなどの災害が度々起こります。これらの地域に、光ファイバ網、IP音声告知システムを利用した緊急連絡体制を確立します。 整備後の平成22年4月以降、本事業で整備する施設の一部を利用して、市とIRU契約を結んだサービス提供事業者がサービスを提供する予定です。これにより、市内全域において放送のデジタル化への対応を行い、ブロードバンドサービスを提供する環境を整え、情報格差の解消を図ります。							
BB	サービス開始日	平成23年4月1日						
	サービス形態	公設民営(IRU)						
	契約先	西南地域ネットワーク株式会社						
		整備計画時の目標		実績				
		初年度	最終	H23年度末	H24年度末	H25年度末	H26年度末	H27年度末
	整備地域の世帯数	1114	1114	1100	1110	1126	1121	1107
	加入世帯数	278	389	228	201	126	126	152
加入率(%)	25	35	20.7	18.1	11.2	11.2	13.7	
CATV	サービス開始日	平成23年4月1日						
	サービス形態	公設民営(IRU)						
	契約先	西南地域ネットワーク株式会社						
		整備計画時の目標		実績				
		初年度	最終	H23年度末	H24年度末	H25年度末	H26年度末	H27年度末
	整備地域の世帯数	1114	1114	1100	1110	1126	1121	1107
	加入世帯数	222	334	55	59	66	61	76
加入率(%)	20	30	5.0	5.3	5.9	5.4	6.9	
評価及び課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当初は民間事業者がサービスを提供できない地域であったため自治体が整備をしたが、整備後に民間事業者が参入しサービスを開始したため、利用者が民間に流れたという背景もあり、年々加入者が減っていった。しかし、サービスメニューを増やし大手事業者並みの回線速度・利用料を追加したことで、徐々に利用者を増やしてきている。</li> <li>・告知放送システムについては、行政・防災放送、地区内放送ともに各地区で使用されており、活用できている。</li> </ul>							